

2020.5.14

ウォンテッドリー、オンライン名刺交換を名刺以上の情報交換ができる場につながり管理アプリ「Wantedly People」のプロフィール機能を大幅拡張

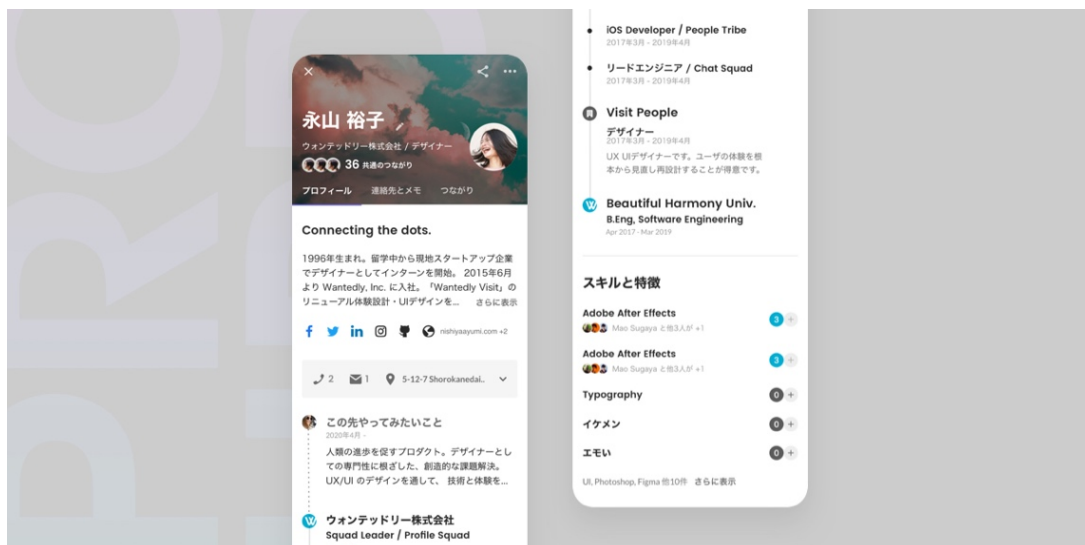
テレワーク環境下でもビジネスパーソンがつながりを深め、より円滑に仕事を遂行できるようにするためにオンラインで交換可能な Wantedly プロフィールに、キャリアやスキル等、より深い情報の記載を可能に



ビジネス SNS 「Wantedly」 を運営するウォンテッドリー株式会社（代表取締役 CEO・仲暁子）は、仕事相手について直接会って知ることが難しい現状においても、オンライン上でつながりを深めるために、つながり管理アプリ「Wantedly People」のプロフィール機能をアップデートしました。

アップデートされたプロフィール機能について

今回 Wantedly People のプロフィールへ、新たに社内異動やスキルの入力、SNS アカウントや Web サイト登録を可能にし、プロフィールからより深く相手のことを知ることが出来るようになりました。



■ 1つの会社内での異動の記録を残せるように

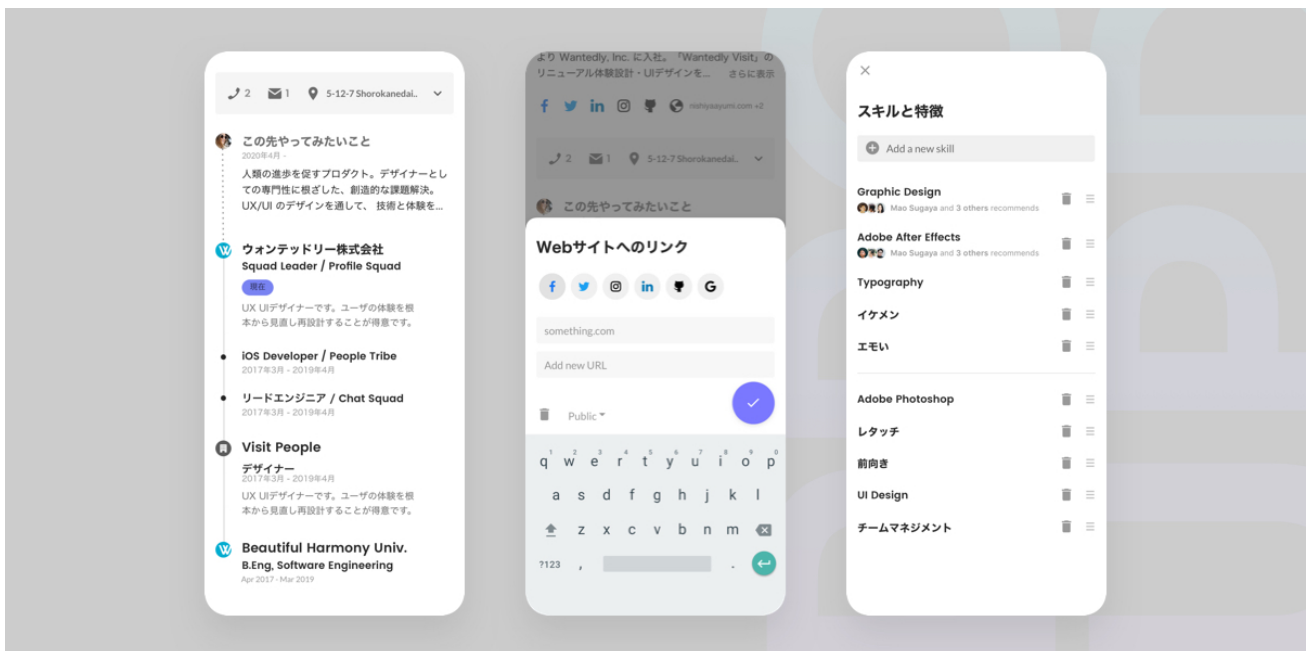
1つの会社における経験を記録し、見えるようにすることで、ユーザーは自身が積んだ様々な経験をプロフィール上に残すことができるようになりました。プロフィール閲覧者はユーザーがどのような変遷を経てきたかを知り、相手に関する理解を深める事ができます。

■ SNSアカウントやWebサイトを掲載可能に

自身の様々な側面についてアピールできるように、Wantedly PeopleのプロフィールにSNSアカウントや、Webサイトへのリンクを掲載できるようになりました。

■ スキルの入力

自由なフォーマットのスキル入力、投票機能により、自身のスキルについて様々な側面からアピールできます。資格や使えるツールなど、比較的客観的なスキルから、パーソナリティやマインドなど比較的主観的なスキルまで、ユーザ自身またはプロフィール閲覧者が入力、投票することができます。



Wantedly を活用したオンライン名刺交換について

Wantedly でオンライン名刺交換を行う際は、Wantedly へのユーザー登録が必要です。Wantedly ユーザー同士のオンライン名刺交換は、スマートフォンアプリ、または Web 上から行うことが可能です。

■ アプリ「Wantedly People」から行う場合

つながり管理アプリ「Wantedly People」上で名刺交換したい相手を検索し、「つながりリクエスト」を送ることで、自分の名刺情報と共に自身が登録したプロフィール情報を相手に渡すことができます。



■ Web ページから行う場合

Wantedly の Web ページ (www.wantedly.com) から名刺交換したい相手を検索し、「つながりリクエスト」を送ることで、自分の名刺情報と共に自身が登録したプロフィール情報を相手に渡すことができます。



今回のアップデートの背景

ウォンテッドリーは「Wantedly People」を通じて、名刺情報という無機質な情報ではなく、人の想いを含めた有機的な情報によって深いつながりを創出したいという思いから、「名刺管理」ではなく「つながり管理」アプリとして機能開発、改善を行ってきました。

今回のアップデートでは、ビジネスパーソンが平時に会食などでつながりを深めていたように、オンライン上でお互いの人生、SNS や Web 上の取り組み、他の仲間からの評価など様々な側面を知り、つながりを深めることを可能にする機能を追加しました。

ウォンテッドリーは、スローガン「これから、シゴトとどう生きる？ #シゴトの未来」の元に、テレワーク、在宅環境下においてもビジネスパーソン同士が深いつながりを構築し、スムーズに仕事を進め、未来の仲間との出会いが生まれるような「#シゴトの未来」を実現し、Wantedly が「はたらくすべての人のインフラ」となるような世界を目指してまいります。

スローガン詳細について：https://www.wantedly.com/companies/wantedly/post_articles/235003

Wantedly People について

「Wantedly People」は、複数枚の名刺をスマートフォンのカメラで同時に読み取り、瞬時にデータ化ができる、無料のつながり管理アプリです。主な特徴は以下になります。

サービス詳細：<https://people.wantedly.com/>

1. 人工知能が最大 10 枚の名刺をリアルタイムで解析、瞬時にデータ化。スキャンスナップとも連携。
2. 読み込んだ名刺の持ち主が「Wantedly」に登録している場合、そのプロフィール情報を連絡先へ同期。
3. 一定時間で使用不可となる URL を利用した、オンライン上での名刺の貸し借り機能。
4. 他のツールで管理している名刺データを CSV 形式で移行できるインポート機能。
5. 氏名や企業名だけでなく、役職名、電話番号、メールアドレス、住所、メモからも検索が可能。
6. PC 版から読み込んだ名刺の情報の閲覧/編集が可能。CSV ファイルでのデータエクスポートにも対応。
7. 交換した名刺の情報をもとに“関連記事”を提供し、ビジネス上の人脈構築をサポートする機能。
8. スマートフォンの連絡先と連携し、名刺交換相手からの着信時に発信者の名前を表示。
9. 過去の名刺や副業で使用している名刺など、複数枚の名刺をプロフィール上に登録可能。
10. 「Wantedly Visit」利用企業からスカウトを受け取れる「People スカウト」機能

プロダクトに関するお問い合わせ：support@wantedly.com

広告販売に関するお問い合わせ：wp_sales@wantedly.com

ウォンテッドリーについて

ウォンテッドリーは、『シゴトでココロオドルひとをふやす』ために、はたらくすべての人が共感を通じて「であい」「つながり」「つながりを深める」ためのビジネス SNS「Wantedly」を提供しています。2012年2月のサービス公式リリースから現在まで、登録会社数 35,000 社、個人ユーザー数 240 万人を突破し、国境を越えて『はたらくすべての人のインフラ』を創っていきます。

<会社概要>

会社名 : ウォンテッドリー株式会社
URL : <https://www.wantedly.com>
本社所在地 : 東京都港区白金台 5-12-7 MG 白金台ビル 4F
代表取締役 : 仲 暁子
設立 : 2010年9月
事業概要 :

240 万人以上が利用するビジネス SNS「Wantedly」

- 会社訪問アプリ「Wantedly Visit」
- つながり管理アプリ「Wantedly People」

ビジネス向け

- 採用マーケティング
- エンゲージメント Suite